

貴重な御意見・ご感想をいただきありがとうございます。今後も子供たちのために、鶴が丘のために、学校、保護者、地域が協力し合っているように尽力して参ります。

(保護者：感謝)

今年はコロナ禍でもイベント開催に向けて学校とPTAが協力し努力してくれたことに感謝しています。できないことが多い中でできることを少しでも増やしていければ子供たちも楽しい学校生活を送れるのではないかと思います。

(保護者：感謝)

いつも、娘は張り切って学校に行ってくれて何よりです。ありがとうございます。

(保護者：感謝)

いつも丁寧に細やかに対応していただきありがとうございます。先日も数日休まなければならぬ状況になったときに、細やかに対応していただき、親子共々不安な気持ちがなくなりました。休んでいる間に配慮していただいたオンラインでの授業に喜んで参加していました。授業に参加することで早く学校に行きたい気持ちがさらに増したようです。連日お忙しい中、子供の気持ちに寄り添い、ご対応いただきありがとうございます。先生方も大変かと思っておりますので無理のない範囲で大丈夫です。あまり無理はなさらないでください。今後ともご指導よろしくお願いいたします。

(地域：感想)

教員の仕事は今大変なコロナ感染の緊張もあり、精神的にも気持ちのゆとりも少なくなっていてご苦労の多い仕事だと思っています。大変ご苦労様です

(地域：感想)

子供たちはすこやかに育っていると思います。学校教育活動の項目が多岐にわたり、先生一人で、一人一人の児童にどれだけ目配り、気配りができているか、多忙の中、大変な心労かと思えます。補助教員等の増員が必要だと痛感します

(地域：感想)

HP(ブログ)の活用など積極的に発信いただいているので、学校運営への保護者や地域の理解が進んでいます。三者協働で取り組んでいることが、子供たちの成長に繋がっていると思います。

(地域：感想)

普段小学校の児童と接する機会が少ないので、幼稚園の行事や送迎の付き添いに来園した児童と話をしたりした時の印象で回答しました。話の仕方、礼儀など、小学生らしく、きちんとしていると感じます。大きくなって話しをするのがはずかしいという感情も出てきている面もあるようです。参観させていただいた時などの様子を見てみると、先生方と共に楽しく有意義に生活しているのだなという印象です。

(地域：感想)

学校検診や就学時健診で学校を訪れた時の印象でしかありませんが、先生方は皆様一生懸命取り組まれていて、児童の方々はきちんとしつけられている様子に見えます。健全な地域と思われま

(地域：感想)

のびっこや県民の森へのボランティアに参加させていただいております。地域の方々の子供たちへの思いやり愛をたくさん感じています。

(地域：感想)

子供たちのよりよい姿を目指す姿勢に感動と共感をおぼえ、さらなるボランティアに精進したい。

(地域：感想)

学習発表会を見させていただき、ありがとうございました。コロナでいろいろな琴が制限される中、校長先生はじめ諸先生方、なんといっても1年生の担任の先生方のおかげで、発表会を拝見させていただいたことに感謝の一言です。あんなに甘えん坊だった一年生が劇団四季の一年生バージョンを見ているような、最初から笑みが止まらず・・・すばらしい音楽発表会を見せていただいたことは、私にとって一生の財産であり思い出です。(ブラボー)先生方、本当にありがとうございました。

【挨拶について】

（地域：意見）

朝子供たちと会った時はおはようございますとあいさつするが、あいさつしてこない子供もおる。また、声が小さい。

人とのコミュニケーションの最初が挨拶です。協働型重点目標「人とのかかわりを大切にする子」の更なる推進を、学校・保護者・地域の連携で進めて参りたいと思います。学校でも継続して指導して参りますので、御家庭や地域の皆様も引き続き積極的な挨拶と声掛けの継続をお願いいたします。

【いじめアンケート、生徒指導について】

（保護者：要望）

いじめアンケートが、いじめではない事なども書かれるので、いじめは、どんなことがいじめなのかをちゃんと教えて欲しい

（地域：御意見）

（19）ふわふわ通信を見ますと「いじめ報告」が消えることはありません。大事な子供のために先生・親が一体となって踏ん張る姿勢が求められます。先生方も保護者も忙しいと思いますが「いじめ」については是非、教職員方が保護者と児童と三者で出会い、言い分の整理と子供の胸中を傾聴し共有することが一歩かと推察されます。（自分の言葉で話すのも必要ですが）（10）放課後の自転車乗りについて、安全走行の徹底（事故前には是非！！）

（保護者：要望）

（氏名を載せない場合にのみ、公表を承認します。）登下校時に、お子さんたちの気になる姿があった場合、学校にお知らせすべきか迷います。事故やトラブルに繋がらないといいなと思いつつ、自分の子供と繋がりが無い場合は、過敏な保護者と捉えられるのではとためらいます。電話以外の連絡フォームがあったり、いじめアンケートの際に、保護者が記入できるものがあったりすると、学校と家庭、地域がより抵抗なく情報共有できるのではないかと思います。

いじめとはどういうものを言うのか、については「ふわふわ通信」第1号に記載したと通り、相手にされたことにより苦痛を感じる行為は「いじめ」になります。いじめに当たるかどうかは受けたが本人の気持ち重要であり、アンケートに記述のあった内容については、本当にいじめに当たるのか、必ず状況や互いの気持ち確認をしながら対応しております。低学年では、自身でも判断がつかない場合も多いのが実情ですが、小さいことも見逃さないようにと考えておりますので、御理解いただければと思います。

また、自転車の乗り方については、今年度も度々地域の皆様からご心配の声が寄せられております。年間を通しての指導や声掛けを今後も強化して参ります。自転車の運転に限らず、児童の心配な様子については情報をいただけますと、自己やトラブルの未然防止につながります。時間が経過しまうと記憶が曖昧になり、確認や指導が難しくなりますので、アンケートを待たずに、お電話か連絡帳でお知らせいただきますようお願いいたします。また、文章で連絡いただいた内容につきましても、文章だけでは読み取れない情報もあるため、必ず確認が必要です。私たち大人も会話によるコミュニケーションを大切にした関係を築いていきたいと考えておりますので、御理解と御協力のほどよろしくお願いいたします。

【授業参観について】

(保護者：要望)

授業参観の日数を増やして頂けると、学校が取り組んでいる活動や方針が、今より家庭に伝わってくると思います。

授業参観や学級懇談への出席、ありがとうございます。より多くの機会、より多くの皆様に学校に来ていただくことは、学校を理解いただき、ご支援御協力をいただく意味からもとても大切であると考えます。今年度は新型コロナウイルスの感染状況も踏まえながら、昨年度よりも授業参観の回数を増やしております。

また、その一方で、働き方改革の観点も踏まえながら学校行事や指導方法、内容等の見直しを行っていかねばならない側面もございます。各種行事の実施回数や、内容、方法、時間等につきましても、今後もこれらの観点と新型コロナウイルスの感染状況も踏まえながら、検討して参ります。

【学習活動について】

(保護者：御意見)

給食時間に YouTube を見ていると聞きましたが、食べながら見るのはどうなのでしょう。黙食だからなのかもしれませんが、それを見て騒いでしまうことはないのでしょうか？ 色々と YouTube に頼り過ぎのような気がします。辞書を使用せず Google で検索している様ですが、それで良いのですか？辞書が引けなくなります。

(保護者：御意見)

クロムブックの使用についてです。・テストが早く終わったら使って良いみたいですが、クロムを使いたいからテストを早く終わらせる(疎かになる)のではないのでしょうか？・YouTube を見れたりするので、家に持ち帰るとずっと開いています。制限はかけないのですか？ 使用のルールが曖昧だと思います。

給食時間の動画視聴につきましては、児童が自由に YouTube を見ていると言う状況ではなく、学習に関連する内容で、授業時間に見ることができなかった動画や行事の動画などを、あくまでも担任が意図を持って視聴させておりました。児童の実態により、黙食を奨励視聴していた実情もあり、動画により騒がしくなることはございませんでした。しかし、食事のマナーとして、食事の時間は食事に集中する事はとても大切です。今後は、給食時間は食事に集中することを基本とし、動画の視聴はどうしても必要な場合のみとして参ります。また、早く食べ終えた児童は読書する方針で進めて参ります。

テスト後の Chrome book の使用についても、ドリルの課題や、キーボード入力の練習等、意図を持って行っておりました。しかし、Chromebook の使用頻度が増えたことにより、読書離れも懸念されますので、辞書の活用も含めて、バランスを考えながら取り組ませて参ります。

また、Chrome book はあくまでも学習に関係のあることでの使用としています。学習に関係のない使用や、長時間の指導等につきましては、御家庭でもお声掛けをお願いいたします。

(保護者：御意見)

コロナ禍のなか、各種行事を開いていただきありがとうございました。子どもたちの生き生きとした姿が見られて、大変感謝しています。さて、今後、急にオンライン授業になってもいいように、月に一度、オンライン朝の会を行ってみるのはいかがでしょうか。毎月行えば、やり方を覚えられると思います。オンライン朝の会をした日は2校時の時間に間に合うように登校し、その後は普通に学校生活を送ります。また学校行事にあわせて、例えば集団下校訓練をした後に、家庭でオ

オンライン帰りの会に参加してみるのはどうでしょう。先生方の負担にならない程度で構いませんので、よろしくお願いします。

現在、新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者等のため、自宅待機になっている児童には、オンライン授業を行っております。既に、どの学年も対応できておりますのでご安心ください。また、ご提案いただいてプランにつきましては、授業時数の確保、児童の生活リズムの定着、登下校時の安全面、オンラインよりも対面指導による教育効果が高いことなどの観点も踏まえて、難しいと判断させていただきました。

(地域：御意見)

6年算数「円」で授業だけでなくテスト時も電卓を使っていると聞きましたが、それでは少数の計算練習にならないのでは…と思いました。

(保護者：感想)

コロナ禍で子供たちは運動する機会が減ってしまって、体力・運動能力が落ちているように感じます。苦手な子供もいるかもしれませんが、持久走大会もなくなってしまって、さらに運動するきっかけがなくなってしまっていくのが残念だし、心配です。

高学年の算数科では、計算の力を身に付けさせるための練習問題と、考え方を身に付けさせる問題とがあり、後者の場合は電卓の使用を認める内容になっております。テストの問題にも電卓の使用を認めるものがいくつかありますが、自分で計算をしなければならない問題については使用してはおりません。児童の運動不足については、課題の一つであると捉え、今年度も縄跳び週間や持久走週間などの持ち方を工夫したり、ダンス教室等で意欲を高めたりしてきました。学校保健委員会で校医の先生にも相談し、遊び（特に鬼ごっこ）が効果的であるとの助言でしたので、積極的な外遊びの奨励や、体育の時間での運動量の確保等を一層進めて参ります。

【学校の情報発信について】

(保護者：御意見)

大事なお知らせのプリントが子供頼りなので、届かないことが多い。学校のHPなどで全て確認できるようにしてほしい。

貴重なご意見ありがとうございます。現在、学校HPでは学校便りと学年便りを掲載しているところです。学校から配付される便りは多岐にわたりますので、全てのお便りに対応できるかという点はまだ難しい側面がございます。また、お便りのやりとりを通して、お子さんとご家族のコミュニケーションをとる時間もコミュニケーションが課題である本校の実態としては必要であると考えます。必要な書類を提出する、という力は、今後社会に出た上でも必要な力になりますので、ご家庭でもお声がけ、御指導よろしくお願ひいたします。

【地域連携について】

(地域：御意見)

コロナ禍で地域活動が制限され、子供たちと接する機会が無く、全体像が見えない。1及び2は、人と接する機会が増えれば改善されると考える。教室での教育だけでなく、一方ではよりよくするために様々なことを検討されていることに感謝いたします。が、あまり度が過ぎると過保護になるのでは？と思うときがあります。また、地域では日頃学校に関連していない方でも学校に関心を持っている方もいますので、地域代表者だけでなく、数名程度の地域座談会等で意見交換があってもよいのではと考えます。

貴重なご意見ありがとうございます。新型コロナウイルス感染症対策のため、地域の皆様を学校にお招きする機会が減り、学校としても残念に感じているところでございます。そのような中でも、学校支援地域本部を中心として、地域の皆様に様々なところから支えていただいていることに感謝しております。学校と地域の連携の在り方については、全て学校主導で行うことは難しい側面がございますが、町内会や育成会、地域の座談会などでも、学校や子供たちについて是非話題にしていただき、情報をいただけますと大変有り難いです。

【学校運営全般】

（保護者：要望）

子供の要望（悩み）に誠実に応えてくれる学校になって欲しい

学校の対応で、ご要望にお応えできなかったことや、何か行き違いがあったのかと推察いたします。職員一同、子供の悩みに寄り添い、誠実に対応していきたいという思いで、日々職務に当たっております。気になることがあれば、担任、教育相談担当、養護教諭、スクールカウンセラー、管理職等、お話をお伺いできる者は複数おりますので、今後とも遠慮なくご相談いただければと思います。